

大学番号：私057

注3

[平成23年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

認可

茨城キリスト教大学 経営学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 茨城キリスト教学園
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画調査室

職名・氏名 シツチョウ 室長 タナベ 柵辺 ケイイチ 啓一

電話番号 0294-52-3215

（夜間） 0294-52-3215

FAX 0294-53-3254

e-mail kei-tana@icc.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

認可時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

「意見伺い」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 茨城キリスト教学園

(2) 大学名

茨城キリスト教大学

(3) 大学の位置

〒319-1295

茨城県日立市大みか町6丁目11番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(カナヤマ ヒトシロウ) 金山 仁志郎 (平成20年12月)		
学長	(コマツ ミホコ) 小松 美穂子 (平成21年12月)		
学部長	(アオキ シゲオ) 青木 茂男 (平成23年4月)		
学科長等	(アサノ タダシ) 浅野 義 (平成23年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)
平成23年度に報告する内容 → (23)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営学部 経営学科 学士(経営学)	4年	60人	— 年次人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60 (—) [—]	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	1.11倍	
志願者数	111 (—) [—]	— (—) [—]	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []		
受験者数	106 (—) [—]	— (—) [—]	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []		
合格者数	100 (—) [—]	— (—) [—]	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []		
B 入学者数	67 (—) [—]	— (—) [—]	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []	— () []		
入学定員超過率 B/A	1.11									

- (注) ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。

- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 67	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次	/		/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	[]	[]	
計	[-] 67		[]		[]		[]		[]		

- (注) ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [-] 0	(累積)計 [-] 67	0.0%
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 67人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 [-]	(累積)計 [-]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	計 [-]	(累積)計 [-]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
(主な退学理由)			
平成26年度 (平成26年4月1日～ 平成27年3月31日)	計 [-]	(累積)計 [-]	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	うち平成25年度 人	
	うち平成26年度入学者 人	うち平成26年度 人	
(主な退学理由)			

- (注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

	自然環境論Ⅱ	1後		2								
	<情報>											
	コンピュータ基礎Ⅰ	1前		2								
	コンピュータ基礎Ⅱ	1後		2								
	コンピュータ実習Ⅰ	2前		2								
	コンピュータ実習Ⅱ	2後		2								
専門 教育 科目	学部 基礎 科目	<問題を発見する科目群>										
		(共生の視点)										
		キリスト教社会倫理	1・2後		2		1					
		キリスト教福祉	1・2前		2							
		差別と国際社会	1・2前		2							
		労働と人権	1・2後		2							
			未開講									
		ジェンダーの現在	1・2後		2							履修希望者がいなかったため(23)
		(現代社会と人間の視点)										
		現代社会と政治	1・2後		2							
			未開講									
		現代社会と表象文化	1・2前		2							履修希望者がいなかったため(23)
		コミュニケーションと言語学	1・2後		2		1					
		人生と儀礼	1・2後		2							
		心の健康	1・2後		2							
		(環境と情報の視点)										
		生命倫理	1・2前		2							
		自然と環境	1・2後		2							
		環境と社会	1・2前		2							
		情報社会とメディア	1・2前		2							
		<問題の基礎を学ぶ科目群>										
		(社会と歴史の理解)										
		ミクロ経済学入門	1・2前		2		1					
マクロ経済学入門	1・2後		2		1							
法学	1・2前		2									
社会学	1・2前		2									
歴史学	1・2前		2									
(人間と文化の理解)												
哲学と思想	1・2前		2		1							
人間と文学	1・2後		2									
人間と言語	1・2前		2		1							
人間と宗教	1・2前		2		1							
美と芸術の歴史	1・2前		2									
(自然と科学の理解)												
科学の歴史	未開講									履修希望者がいなかったため(23)		
	1・2前		2									
	未開講											
科学の哲学	1・2後		2							履修希望者がいなかったため(23)		
自然科学の基礎	1・2後		2									
統計学の基礎	1・2後		2									
基幹 科目	経営学入門Ⅰ	1前	2		1					専任教員辞退による変更(23) 担当 申美花(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)		
	経営学入門Ⅱ	1後	2		1					専任教員辞退による変更(23) 担当 申美花(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)		
	会計学入門Ⅰ	1前	2		1							
	会計学入門Ⅱ	1後	2		1							
	経営学Ⅰ	3前	2		1							
	経営学Ⅱ	3後	2		1							
	キャリアデザイン	1前	2		1							
	ビジネスリサーチ	2前	2		1							

	リーダーシップ演習Ⅰ	1後	2		3	1	1			専任教員辞退による変更(23) 担当 浅野義(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)	
	リーダーシップ演習Ⅱ	2後	2		3	1	1			専任教員辞退による変更(23) 担当 浅野義(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)	
	基礎演習Ⅰ	1前	2		3		1			専任教員辞退による変更(23) 担当 申美花(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)	
	基礎演習Ⅱ	2前	2		3		1			専任教員辞退による変更(23) 担当 申美花(教授) 平成23年1月 教員審査済 判定 可(23)	
	経営演習Ⅰ	3通	4		8	1					
	経営演習Ⅱ	4通	4		8	1					
	卒業研究	4通	2		8	1					
専 門 科 目	<マネジメント系>										
	経営戦略論Ⅰ	3前		2		1					
	経営戦略論Ⅱ	3後		2		1					
	組織情報論Ⅰ	3前		2		1					
	組織情報論Ⅱ	3後		2		1					
	経営管理論Ⅰ	2前		2		1					
	経営管理論Ⅱ	2後		2		1					
	人材マネジメント論Ⅰ	2前		2		1					
	人材マネジメント論Ⅱ	2後		2		1					
	リーダーシップ論	3前		2		1					
	組織行動論	3後		2		1					
	実践現代経営学Ⅰ	3前		2							
	実践現代経営学Ⅱ	3後		2							
	経営学説Ⅰ	3前		2							
	経営学説Ⅱ	3後		2							
	事例研究Ⅰ(社会的存在としての企業)	3前		2		1					
	事例研究Ⅱ(優れた企業経営)	3後		2		1					
	<地域イノベーション系>										
	イノベーション論Ⅰ	3前		2		1					
	イノベーション論Ⅱ	3後		2		1					
地域産業経営論Ⅰ	3前		2		1						
地域産業経営論Ⅱ	3後		2		1						
社会的共通資本論Ⅰ	3前		2		1						
社会的共通資本論Ⅱ	3後		2		1						
ビジネスエコノミックスⅠ	2前		2		1						
ビジネスエコノミックスⅡ	2後		2		1						
現代産業経済事情	2後		2		1						
<マーケティング系>											
マーケティング論Ⅰ	2前		2			1					
マーケティング論Ⅱ	2後		2			1					
流通システム論Ⅰ	2前		2			1					
流通システム論Ⅱ	2後		2			1					
マーケティング戦略論	3前		2			1					
サービス・マーケティング論	3後		2			1					
<会計系>											
簿記入門Ⅰ	1前		2					1			
簿記入門Ⅱ	1後		2					1			
実践簿記論Ⅰ	2前		2					1			
実践簿記論Ⅱ	2後		2					1			
財務会計論Ⅰ	2前		2		1						
財務会計論Ⅱ	2後		2		1						
上級簿記Ⅰ	3前		2		1						

上級簿記Ⅱ	3後	2	1					
工業簿記Ⅰ	2前	2	1					
工業簿記Ⅱ	2後	2	1					
管理会計論Ⅰ	2前	2	1					
管理会計論Ⅱ	2後	2	1					
経営分析Ⅰ	3前	2	1					
経営分析Ⅱ	3後	2	1					
ファイナンスⅠ	2前	2						
ファイナンスⅡ	2後	2						
国際金融論Ⅰ	2前	2	1					
国際金融論Ⅱ	2後	2	1					
証券市場論	2後	2						
租税論Ⅰ	2前	2						
租税論Ⅱ	2後	2						
<ビジネス支援・スキル系>								
ビジネスコミュニケーションⅠ	1前	2	1					
ビジネスコミュニケーションⅡ	1後	2	1					
外書講読Ⅰ	2前	2	1					
外書講読Ⅱ	2後	2	1					
会社法Ⅰ	2前	2						
会社法Ⅱ	2後	2						
社会福祉発達史	2通	4						
保健福祉行政論	2後	2						
英語検定試験対策講座Ⅰ	1前	2						
英語検定試験対策講座Ⅱ	1後	2						
	未開講							
英語検定試験対策講座Ⅲ	1前	2						履修希望者がいなかったため(23)
経営特講Ⅰ	2後	2	1					
経営特講Ⅱ	2後	2	1					
経営特講Ⅲ	2前	2	1					
経営特講Ⅳ	2前	2			1			
経営特講Ⅴ	2後	2						

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	142	0	158	16	142	0	158	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，（１）「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.00\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校 舎 敷 地	0㎡	56,110.03㎡	3,407.76㎡	59,517.79㎡				
	運 動 場 用 地	11,515.18㎡	80,714.90㎡	0㎡	92,230.08㎡				
	小 計	11,515.18㎡	136,824.93㎡	3,407.76㎡	151,747.87㎡				
	そ の 他	141,530.19㎡	30,545.65㎡	2,092.18㎡	180,168.02㎡				
	合 計	159,045.37㎡	167,370.58㎡	5,499.94㎡	331,915.89㎡				
(2) 校 舎	専 用		共 用	共用する他の 学校等の専用	計	建築計画と登記上面積との誤差及び補正申請書の誤記入のため訂正 (23)			
	36,660.94㎡ 30,587.54㎡ (36,660.94㎡) (-36,727.14㎡)		0㎡ (0㎡)	24,823.62㎡ (24,823.62㎡)	61,484.56㎡ 55,411.16㎡ (61,484.56㎡) (-61,550.76㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実 験 実 習 室	情 報 処 理 学 習 施 設	語 学 学 習 施 設	大学全体 補正申請書の誤記入のため訂正 (23)			
	83室 67室	10室	34室	6室 5室 (補助職員3人)	2室 (補助職員2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	経営学部 経営学科		13 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学術雑誌の拡充を図ったため (23)	
	経営学部	3,500 [800] (3,500 [800])	22 [8] 20 [5] (22 [8]) (-20 [5])	2 [-] (2 [-])	- (-)	566 (566)	- (-)		
	計	3,500 [800] (3,500 [800])	22 [8] 20 [5] (22 [8]) (-20 [5])	2 [-] (2 [-])	- (-)	566 (566)	- (-)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				大学全体		
	3,278.12㎡	378席	260,000冊						
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体		
	3,654.39㎡	テニスコート		ミニグラウンド					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。
		教員1人当り研究等	350千円	350千円	図書購入費	20,000千円	2,781千円	2,781千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	170,520千円	1,000千円	1,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,242千円	992千円	992千円	992千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			検定料・補助金・資産運用収入等						

- (注) ・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	茨城キリスト教大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学研究科									
英語英米文学専攻	2	10	—	20	修士（文学）	0.05	平成7		
教育学専攻	2	10	—	20	修士（文学）	0.2	平成7		
文学部									
現代英語学科	4	70 100	2年次5 3年次5	305 425	学士（文学）	0.89	昭和42		※平成23年度より入 学定員30人減。(23)
児童教育学科	4	140	2年次5 3年次15	605	学士（文学）	1.08	昭和57	茨城県日立 市大みか町 6丁目11番1 号	
文化交流学科	4	60	3年次5	250	学士（文学）	1.18	平成10		
生活科学部									
人間福祉学科	4	60 90	3年次10	260 380	学士（生活科学）	0.86	平成12		※平成23年度より入 学定員30人減。(23)
食物健康科学科	4	80	—	320	学士（生活科学）	1.14	平成12		
看護学部									
看護学科	4	80	—	320	学士（看護学）	1.19	平成16		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 （専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 認可申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成22年10月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			

- (注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。